

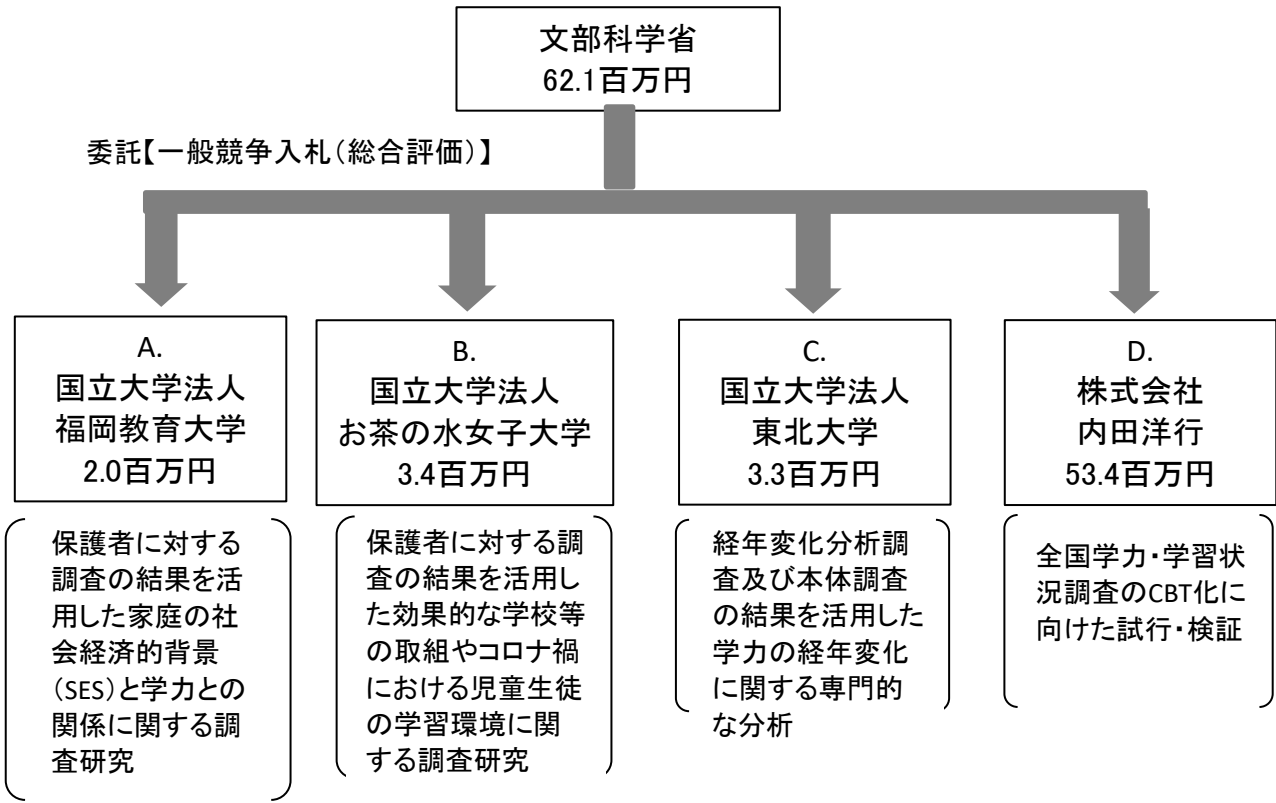
	令和5年度行政事業レビューシート					(文部科学省)	
事業名	学力調査を活用した専門的な課題分析に関する調査研究			担当部局庁	総合教育政策局		作成責任者
事業開始年度	平成21年度	事業終了 (予定)年度	終了予定なし	担当課室	調査企画課		調査企画課長 枝 慶
会計区分	一般会計						
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	-			関係する 計画、通知等	新たな教育振興基本計画(令和5年6月16日閣議決定)		
政策	1 新しい時代に向けた教育政策の推進			主要経費	教育振興助成費		
施策	1-1 教育分野に関する客観的根拠に基づく政策立案の推進						
政策体系・評価書URL	https://www.mext.go.jp/content/20221215-mxt_kanseisk01-000026547-01.pdf						
事業の目的 (5行程度以内)	文部科学省では、児童生徒の学力や学習状況を把握し、教育施策や指導の改善を図るとともに、児童生徒一人一人の学習状況の改善に役立てるため、全国学力・学習状況調査を実施しているところである。このような調査目的の達成に資するため、大学等の研究機関の専門的な知見を活用した調査研究を実施し、教育施策や指導の改善、児童生徒一人一人の学習状況の改善に役立てることが可能となるような新たな知見を得る。						
現状・課題 (5行程度以内)	義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立し学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てることが重要である。このような全国学力・学習状況調査の目的を達成するため、大学等の研究機関等の専門的な知見を活用した高度な調査分析を行い、教育施策や指導の改善、児童生徒一人一人の学習状況の改善に役立てることが可能となるような新たな知見を得ることが必要である。						
事業概要 (5行程度以内)	大学等の研究機関の専門的な知見を活用し、令和4年度においては、以下の項目を委託内容とする調査研究を実施。 ・保護者に対する調査の結果を活用した家庭の社会経済的背景(SES)と学力との関係に関する調査研究 ・保護者に対する調査の結果を活用した効果的な学校等の取組やコロナ禍における児童生徒の学習環境に関する調査研究 ・経年変化分析調査及び本体調査の結果を活用した学力の経年変化に関する専門的な分析 ・全国学力・学習状況調査のCBT化に向けた試行・検証						
事業概要URL	成果報告書について、以下に掲載予定。 https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/gakuryoku-chousa/1344286.htm						
実施方法	委託・請負						
補助率等	-						
予算額・ 執行額 (単位:百万円) (インプット)			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度要求
	予算の 状況	当初予算(A)	11.6	61.6	66	66	66
		補正予算(B)	-	-	-	-	
						-	
						-	
						-	
						-	
						-	
		前年度から繰越し(C)	-	-	-	-	-
		翌年度へ繰越し(D)	-	-	-	-	
		予備費等(E)	-	-	-	-	
	計(F) =(A)+(B)+(C)+(D)+(E)	11.6	61.6	66	66	66	
	執行額(G)		10	53.6	62.1		
	執行率(%) =(G)/(F)		86%	87%	94%		
	当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%) =(G)/[(A)+(B)]		86%	87%	94%		
令和5・6年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算項・目		令和5年度当初予算	令和6年度要求	主な増減理由(・要望額・予備費)		
	(項)	教育政策推進費					
	(目)	教育政策推進事業委託費	66	66			
		その他					
	計(A)		66	66			

活動内容① (アクティビティ)		全国学力・学習状況調査の調査結果を活用した専門的な分析や全国学力・学習状況調査のCBT化に向けた試行・検証を実施する。									
↓											
活動目標及び活動実績 ① (アウトプット)		活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込	
		全国学力・学習状況調査の調査結果を活用した専門的な分析や全国学力・学習状況調査のCBT化に向けた試行・検証を実施する	採択件数	活動実績	件	2	1	3	4	－	
				当初見込み	件	2	1	3	4	4	
↓	成果目標①-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)	本事業で採択された課題で取りまとめられた成果が、公開の会議の場で専門家との議論も踏まえ、妥当と判断された形で発信されることで、現場での学習指導の改善・充実につながると期待される。									
成果目標及び成果実績 ①-1 (短期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 － 年度		
		専門的な課題分析の調査研究の成果を発信する	本事業で当該年度に採択された課題の成果が報告された公開の会議の開催回数	成果実績	回	－	1	1	－		
				目標値	回	－	1	1	－		
				達成度	%	－	100	100	－		
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		文部科学省ホームページ									
↓	成果目標①-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり)	調査研究で実施された追加分析の内容を、学校も含めた一般の方に向けて分かりやすく発信し、学校において調査結果が更に活用されるようになると期待される。									
成果目標及び成果実績 ①-3 (長期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 － 年度		
		全ての学校が全国学力・学習状況調査を活用し、教育指導の改善等に活かす	全国学力・学習状況調査の分析結果について、教育活動を改善するために活用した小学校(国・公・私立)の割合 (学校質問紙調査における当該質問で「よく行った」「行った」の合計の回答割合)	成果実績	%	－	95.6	－	－		
				目標値	%	100	100	100	－		
				達成度	%	－	95.6	－	－		
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		全国学力・学習状況調査 質問紙調査 報告書(令和4年度) ※令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響等を考慮し、実施見送り									
アウトカム設定について の説明		アクティビティ①について定性的なアウトカムを設定している理由									
		－									
		アクティビティ①についてアウトカムが複数設定できない理由									
		－									

活動内容② (アクティビティ)		全国学力・学習状況調査の調査結果を活用した専門的な分析や全国学力・学習状況調査のCBT化に向けた試行・検証を実施する。									
↓											
活動目標及び活動実績 ② (アウトプット)		活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込	
		全国学力・学習状況調査の調査結果を活用した専門的な分析や全国学力・学習状況調査のCBT化に向けた試行・検証を実施する	採択件数	活動実績	件	2	1	3	4	－	
				当初見込み	件	2	1	3	4	4	
↓	成果目標②-1の 設定理由 (アウトプットからのつながり)	本事業で採択された課題で取りまとめられた成果が、公開の会議の場で専門家との議論も踏まえ、妥当と判断された形で発信されることで、現場での学習指導の改善・充実につながると期待される。									
成果目標及び成果実績 ②-1 (短期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 － 年度		
		専門的な課題分析の調査研究の成果を発信する	本事業で当該年度に採択された課題の成果が報告された公開の会議の開催回数	成果実績	回	－	1	1	－		
				目標値	回	－	1	1	－		
				達成度	%	－	100	100	－		
成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名(出典)/定性的なアウトカムに関する成果実績		文部科学省ホームページ									
↓	成果目標②-2の 設定理由 (短期アウトカムからのつながり)	調査研究で実施された追加分析の内容を、学校も含めた一般の方に向けて分かりやすく発信し、学校において調査結果が更に活用されるようになると期待される。									
成果目標及び成果実績 ②-3 (長期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 － 年度		
		全ての学校が全国学力・学習状況調査を活用し、教育指導の改善等に生かす	全国学力・学習状況調査の分析結果について、教育活動を改善するために活用した中学校(国・公・私立)の割合(学校質問紙調査における当該質問で「よく行った」「行った」の合計の回答割合)	成果実績	%	－	91.1	－	－		
				目標値	%	100	100	100	－		
				達成度	%	－	91.1	－	－		
成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名(出典)/定性的なアウトカムに関する成果実績		全国学力・学習状況調査 質問紙調査 報告書(令和4年度) ※令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響等を考慮し、実施見送り									
アウトカム設定についての説明		アクティビティ②について定性的なアウトカムを設定している理由									
		－									
		アクティビティ②についてアウトカムが複数設定できない理由									
		－									

※令和4年度実績を記入。

なお、金額は単位未満四捨五入して記載していることから、合計が一致しない場合がある。



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位：百万円)

